

結 果 報 告

大会名	平成26年度第66回全日本総合ハンドボール選手権大会				
競技日	12月26日(金)	試合番号	3-1	回戦	3回戦
種別	男子・女子	会場	枇杷島SC・愛知県体育館		
Aチーム			Bチーム		
大同特殊鋼			豊田合成		
得点合計	小計		小計	得点合計	
24	11	前半	9	21	
	13	後半	12		
		第1延長(前半)			
		第1延長(後半)			
		第2延長(前半)			
		第2延長(後半)			
		7mTC			

【 戦 評 】

記載者氏名 古木拓矢

大同特殊鋼のスローオフで試合開始。先制点は大同特殊鋼・4番藤江、続き6番加藤がポストシュートを決め連続得点となったが、すぐに豊田合成・野田が7mスローを決め、どちらも譲らないスタートを切った。その後大同特殊鋼は22番高などによる力強いプレーにより得点チャンスを作るが、豊田合成はGK1番藤戸の好セーブにより、粘り強く戦い、前半21分6-6という展開となった。その後お互い得点チャンスを作るものの両GKの好セーブによる、GK対決といった内容となる。その後、前半28分25秒、大同特殊鋼・4番藤江の速攻の点に引き続き、11番平子がサイドシュートを決め11-9大同特殊鋼の2点リードで前半を終える。

後半豊田合成・21番小塩のロングシュートで先制点をあげたが、大同特殊鋼・11番平子の7mスロー、22番高のロングシュートにより3点差をつける。その後豊田合成・小塩のロングシュートなどで2度一点差まで詰め寄るも大同特殊鋼のDF,GK12番久保の好セーブにより得点を譲らず、3点差をつけキープするという形で24対21で大同特殊鋼の勝利となった。